



図書館だより 6月号

令和8年6月発行
深川第七中学校図書館



紫陽花の色が雨に美しく映える季節になりました。雨の季節は、読書にぴったりですね。図書館は、お昼休みと、木曜日は放課後も開館しています。ぜひ、たくさん本を読みに来てください。お待ちしております。

☂図書館展示☂

図書館では、図書委員さんのお勧めの本や、先生方のお勧めの本を展示しています。お友達や先生がどんな本をお勧めしているか、ぜひ見に来て、手に取ってみてください。皆さんのお勧めの本も教えてください。

図書館にない本で、入れてほしい本はリクエストができます。カウンターにあるリクエスト用紙に記入してください。

(※リクエストの本をすべて購入できるとは限りません。)



☐雨の日におすすめの本☐

『こんな雨の日に』 是枝 裕和 著/文藝春秋【77/コ】

現在公開されている映画「箱の中の羊」の監督による、映画「真実」が作られるまでの記録。カンヌ国際映画祭などでたくさんの賞を受賞した著者が、どのような日常を送っているのか、どうやって映画を作っているのか、気になる人はぜひ。

『雨の降る日は学校に行かない』 相沢 沙呼 著/集英社【913/ア】

中学校生活に息苦しさを抱えている女子中学生たちの短編集。たった今言葉にできない孤独を抱えている人にも、昔必ずしも楽しい思い出だけではなかった大人にも。「ときどき、激しい雨に打たれて、挫けそうになるけれど。少しくらい、休んだっていい。雨宿り、したっていい。雨に濡れた、ところが晴れるまで。」

☐新しい本が入りました！☐



『みんなの修学旅行 広島・山口』

西別府 元日(広島大学教授) 監修/小峰書店【291/ジ】

広島の地理や歴史はもちろん、原子爆弾が広島にどれほどの被害を与えたのか、被爆の惨劇を伝える史跡とともに紹介しています。厳島神社や広島城など、観光スポットも載っています。

『イン・ザ・メガチャーチ』朝井リョウ/日本経済新聞出版

今年の本屋大賞受賞の本です。公共図書館では1,000人以上予約待ち！

『成瀬は都を駆け抜ける』宮島未奈/新潮社

成瀬シリーズ待望の第三巻！京都大学でも成瀬は大活躍。

『本が読めない13歳が国語の教科書を読む』かまど・みくのしん/大和書房

1年生必見！みくのしんが国語の単元、ヘルマン・ヘッセ『少年の日の思い出』を読みます。きっとあなたの理解に役立ちます。

『新・解きたくなる数学』佐藤雅彦/岩波書店

『解きたくなる数学』第2弾。「ひと目で問題の意味が分かる ひと目で問題を解きたくなる—それがこの本でやりたいこと」

『どこかがおかしい 3』佐東みどり/PHP 研究所

人気シリーズ第三巻！今回もどこがおかしいか分かるでしょうか。

☆今年度の課題図書が届きました。

図書館だより7月号で詳しく紹介いたします。

～6月の司書がいる日～
4日(木)・18日(木)・25日(木)
*変更になる場合があります

